



JAびばい広報誌

# Catch Ball

2014

1

Vol. 808



午年生まれのJA職員。「本年もよろしくお願いします」

## CONTENTS

- 新年のごあいさつ … 1～5
- 直播研究会が成績検討会、  
女性部「おぼろづき 2013」ほか … 6
- 女性部加工部会みそ仕込み … 7
- 営農ルーキーズ  
小野千恵美さん（沼の内） … 8
- 青年部海外視察研修レポート … 9～10
- 平成26年度営農計画書作成日程 … 12
- フォトだより、  
生しいたけの部で優秀賞 / 笹原俊明さん … 13

## ●スプラピバラの一言●

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
皆さまのご健勝とご多幸を  
心よりお祈り申し上げます。  
本年も何卒よろしく  
お願い申し上げます。



# 迎春



美唄市農業協同組合  
代表理事組合長 海老田 聖

初春に  
糀を飾りし庭の木々  
懸巣留めおき  
孫来るを待ち

謹んで初春の御祝詞を申し上げます。組合員の皆様には、ご健闘にて新年を迎えた事と拝察申し上げます。また、この一年間、農協事業運営に特段のご愛顧を賜りました皆様をはじめ、ご指導下さいました関係機関の皆様に心より感謝申し上げます。今年が皆様にとりまして平穡で幸多い年に成りますよう心からご祈念申し上げますと共に、一層のご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

初春に

糀を飾りし庭の木々

懸巣留めおき

孫来るを待ち

昨年は、希望に満ち溢れた新年の幕開けであった。それは我々の悲願であつた反TPPを公約した政権が誕生したからである。しかし、今年の幕開けは政権公約に相反して、昨年3月、TPP交渉参加を表明し、国益は守る、主要五品目は守るとの奇弁を唱え、交渉参加に方向転換した。加えて、秋風が立つ頃になると『生産調整の抜本的見直し』等の素案が矢継ぎ早に打ち出され、我々農家は大きな不安を抱いての新年の幕明けであります。再生産可能な政策立案を求め、系統はもとより関係団体と連携を密にし運動展開をして参る所存であります。また、TPPの問題につきましても、従前通りの基本運動を展開して参ります。

『一年の計は元旦にあり』  
正月は昨年の「悪しき事」「辛き事」を除夜の鐘と共に流し去り、なぜか清々しく、今年も頑張ろう!と新たな希望や勇気を与えてくれる。だから我々は頑張っていけるかも知れない。初春の真白き雪をキヤンパスにして、今年の「夢」や「希望」等、一年の目標を書き記してみよう。

『思い立ったが吉日』

我々も日々色々な「発想」や「知恵」を出す。しかし、仕事の途中や車の運転中、さらには入浴中での発想は、私のような凡人は数時間の間に脳裏から離れてしまう。実際に情けない限りである。従って、私は可能な限り書き記すようにしている。そして、どちらかと言つて、あまり思慮せず「ドンキホーテ型」に行動する事が多い。如何なる壮大な「計画」や「目標」もまず実践の一步を踏み出さなければ事は成就しないと頑なに信じている。

『思う事一つ叶えばまた一つ』

世の親の常として我が子の学業は大きな関心事である。優秀である事に越した事はないが、親の意のままに成らぬのが子供である。我が家では、子供に何か一つ一番に成れと教

えてきた。「スポーツ」であれ「勉強」であれ!スポーツも何か一種目、勉強も成る事によって自信が生まれ、次の一番に繋がるのでは。そして教えよう「千里の道も一歩から」「継続は力なり」「石の上にも三年」と言葉を!

『親の甘茶が毒となる』

親として子供を叱つたり怒つたりしないで済むのは不幸な事である。「兄弟喧嘩」に「ずる」「宿題」や「門限」等、男の子ばかりだったせいか「ビンタ」も飛んだ。「飴と鞭」という諺がありますが、顧みますと「飴一つ」「鞭三つ」位の割合だったであろうか。私は自身も母親によく叱られ最後に「親の意見と茄子の花に干に一つの無駄がない」との諺で諭されたが、「馬耳に念佛」であった。

今、親になり初めてその通りだと反省しきりである。正しく「後悔先生たばず」の諺通りである。

結びに、組合員の皆様にとりましても農協にとつても大きな転機を迎える年になりますが、皆様の農協を一層ご愛顧賜り、大きく育てて戴きますよう心からお願い申し上げ初春のご挨拶とさせて戴きます。



年頭のごあいさつ



The logo for JAZZ (Japan Association of Zeta Schools) is located in the bottom right corner. It consists of a stylized green 'J' shape containing a blue 'A' shape, with a red 'Z' shape partially visible at the bottom.

美唄市農業協同組合

專務理事 村上利雄

新年の輝かしい夜明けをご健勝にてお迎えの事と拝察し心よりお慶び申し上げます。また、組合員の皆様をはじめ関係機関の皆様には、農協事業遂行に特段のご指導とご協力を賜り厚く御礼と感謝を申し上げますと共に、本年が皆々様に幸多き一年と成る事を心よりご祈念申し上げま

顧みる昨年は、2年連続の遅い融雪で始まり、その後も低温・少日照により農作業が進まず先行きが心配された春先がありました。異常気象とも取れる片寄りの多い天候で、作物により収量差が大きい年であり、主要である水稻は播種期以降、好天に恵まれ生育遅延を取り戻し作況指数106となり、大豆も発芽不揃いなどの心配がありましたが、収量的に

アベノミクス効果は、生活・経済的に地方まで波及しない中、自民党政権の農林予算は増額され、道営や農業体質強化の整備事業が施工され、国営事業も美唄地区の採択や茶志内地区の工事が発注となり早期進

れ「収量」「品質」とも残念な結果に終わったところです。しかし、春先の状況を思うと予想以上の子実であり、皆様の努力に対し敬意を表すといつていいます。

は期待量が得られました。一部病害虫の発生により色彩選別機対応とな

トキハ、アヌペラガマが春先の岳

展が期待されましたが、前政権による土木建設業の後遺症のため、入札不調が出る等、その効果は充分に得る事の出来ない状態であり、期間の延長も危惧しております。加えて政府は、昨年に戸別所得補償制度を廃止し経営所得安定対策としましたが、コメの需給バランスが大きく崩れています現況を鑑み、「産業政策」として生産者の努力を反映させる数量払を導入し、主食用米から飼料用米へ誘導させる。そして「地域政策」は農地・水保全管理支払交付金を踏襲した日本型直接支払制度としました。この2政策によりコメの需給を安定させ、5年後をめどに国による生産数量配分を止めたいとする、コメ政策の見直しが年末に示されました。水稻を基幹とする当農協において、直接交付金（3億6千万円余）が2014年産から半減し、18年産から廃止される影響は非常に大きい事であります。今後は「確実な米価下落の防止」「飼料用米の安定した需要」など不安を取り除く誘導策の要請と現場に即応した産地交付金の拡充を強く求め、今こそ我々のみならず、地域や官民が一体となり英知を結集しなければなりません。

一方、TPP（環太平洋連携協定）

交渉は依然、保守契約を盾に情報開示はされず、国民は蚊帳の外扱いであります。聖域の重要5品目の確保ができない場合は「交渉脱退」が選挙公約であり、「国会決議」であります。これをしっかりと守つてもらうためにも、更なる意志の結集と最後まで諦めない運動が必要であります。

平成23年度からの第8次農業振興基本計画については、Aコーポ店舗の改装、信用部門のワンフロア化。そしてそれらを包含した総合ポイント制度の導入。さらには出向く事業体制の実施と多くの内部改革を行い、組合員皆様の温かいご理解を頂き概ね達成出来たと存じております。本年から第9次農業振興基本計画が実施されますが、コメ政策、TPP対応のように外部問題が多く予想され、これらの案件は、組合員の皆様と農協においても大転換の難問であり、充分な協議が必要であります。この難局を乗り切るため、皆様からの更なるご教示ご指導を賜り、役職員共々努力して参る事をお誓いし年頭の挨拶と致します。

2014.1

双子座【5/21 ~ 6/21】



物事を悪い方に捉えやすい傾向がちらり。  
ポジティブに考えることで、視野を広げて。  
音楽鑑賞は気分転換に◎

牡牛座【4/20 ~ 5/20】



行動力が高まりそう。興味を持っていたことを始めるとグッド。コンサートやリサイタルに行くのもお勧め

# 平成26年の年頭にあたり



北海道農業協同組合中央会  
会長 飛田稔章

組合員並びにJA役職員の皆様方には、希望に満ちた平成26年の新春を迎えることを心よりお慶び申し上げます。昨年の北海道農業は、天候不順により一部地域で農作業や生育の遅れが生じ、台風や大雨等の被害にも見舞われました。そのような中、各種課題を克服しながら、一年間の営農にご尽力されたことに対して、改めて敬意を表します。

平成25年は、国内外ともに、まさに激動の年でありました。TPP交渉につきましては、3月の交渉参加表明以降、交渉参加反対のもとで、関係機関・団体と連携をはかりながら、各種運動を展開致しました。かねてより懸念していたとおり、情報開示が極めて不十分な中、秘密裏に交渉が進行し、予断を許さない不明な状況が続いておりますが、自民党並びに衆・参農林水産委員会の決議を順守し、状況によっては脱退も

辞さない覚悟のもと、それぞれの国事情に十分分配慮した対応がなされるよう、政府・与党への強力な働きかけと併せ、国民世論形成に向け粘り強い運動を展開していく必要があります。

過般、政府は我が国農政の柱のひとつである米政策を大きく転換し、それに伴い各種助成金体系や経営所得安定対策の見直し、日本型直接支払制度の創設等がなされました。短兵急な政策転換に対して、生産現場では不安と混乱が渦巻いておりますが、改めて生産現場における取組み状況を十分検証しながら、生産者が意欲と将来展望を持つて経営展開ができるよう、より実効性のある仕組みを確立していくことが重要であります。また、政府は成長戦略の実現に向けて、農業・JA改革を課題のひとつに取り上げ、産業競争力会議において関連する議論を行っており

ます。これら規制改革の動きに関する基本的な認識が十分でないことに大きな原因があり、北海道のような農業専業地帯の実情やJAグループの取組み状況等を十分踏まえた議論がなされ、本道農業の持続的発展に資するような政策が確立されるよう、働きかけを強化していく必要があります。

平成24年11月に開催した第27回JA北海道大会において、「持続可能な北海道農業の実現」と「次代を担う協同の実践」について決議致しました。平成26年度は実践2年目にあたりますが、時代の変化を踏まえた中で、JAグループの組織・事業機能の充実強化に向けた自らの取組みを進めつつ、一般消費者に対する情報発信を行いながら、本道農業並びにJAの強力な応援団づくりを進めていくことが重要であります。

国内外の情勢がめまぐるしく変化している昨今でありますが、今一度足元を見つめ直し、生産者の方々をはじめJAグループ関係者の意志と知恵を結集した中で各種課題を乗り越えていくという強い信念と実行力が求められています。現在の地域農業やJAの基盤を築いた我々の先人も、その時々の時代背景のもとで、さまざまな困難に立ち向かってきたものと存じます。当然のことながら、JA・連合会も「組合員の営農と生き残り向上させる」という目的を

踏まえ、最大限の努力を傾注していかなければなりません。

さて、過般、日本の「和食」がユ

ネスコ（国際教育科学文化機関）の世界無形文化遺産に登録される見通しであるとの動きがありました。我が国の食文化の素晴らしさが世界的にも認知されたわけですが、そのことは、素材である我が国農畜産物が評価されたといつても過言ではありません。

く、日本の食料供給基地である北海道の果たす役割も極めて大きなもの

があると存じます。国民の命に直結する農業は、我々の先代が永きにわたり、労苦を惜しまず築き上げてきたものであり、その役割・重要性は将来にわたり、いささかも変わるものではありません。農業は、国家百

年の計に立った中で、将来にわたり引き継いでいくべき重要な産業であり文化であります。

今年の干支は、午年（うまどし）です。予断を許さない情勢が続いて

おりますが、馬のごとく力強く、また、さつそと駆け抜けていく気概をもつて頑張りましょう。

結びになりますが、本年が天気に恵まれ実り多い年となりますよう、併せて、北海道農業並びにJAグ

ループ北海道の一層の発展を心よりご祈念申し上げ、新年にあたつての

ご挨拶といたします。

獅子座【7/23～8/22】



ちょっとしたことでイライラ気味。  
いつも笑顔を心掛ければ、次第に運気回復へ。  
持ち前の大らかさを發揮して

蟹座【6/22～7/22】



あれこれ迷いやすく、優柔不断になってしまう暗示。  
チャンスを逃さないためにも、頼れる相談役の確保が必要

2014.1

# 新年のご挨拶



空知農業改良普及センター  
所長 田中 義春

## 排水、輪作、適期作業：

### 基本的な技術管理を

で、大豆・麦だけでなく水稻直播、飼料作物、なたね・本格化すべきです。昨年から、普及センターでは「小同じ作物を栽培してもほ場によって収量、病気など連作障害の事例が見られました。

二つ目は土地基盤の整備で、土壤亀裂促進、暗渠による透排水性改善、均平化による表面排水を図るべきです。同じ地域やほ場でも雨が農作業に長期間支障をきたし、作物の生育や収穫を遅らせた事例が見られました。

### 基盤整備で透排水の改善

しかし、たまねぎは秋口の長雨で収穫作業が大幅に遅れ、品質的にもバラツキがありました。特に、小麦は細麦傾向もあって低収で、品種がきたほなみに変わった平成22年から大きく大きな問題になりました。

### 適期作業の徹底

謹んで新春のお慶びを申し上げます。家族で輝かしい新年をお迎えのことと思います。日頃から農業改良普及事業へご理解とご協力を頂いていることに、心から感謝申し上げます。

昨年のJAびばい地域は融雪が遅れ、その後に低い気温、日照不足と多雨で耕起が平年より遅れました。4~5月にかけて圃場の乾きが悪く、は種作業も進まず農作物の生育が心配されました。しかし、6月から8月は高温に推移、水稻は総粒数が多く稔実歩合も高く、収量も概ね良好でした。

### 空知型輪作体系の推進

しかし、たまねぎは秋口の長雨で収穫作業が大幅に遅れ、品質的にもバラツキがありました。特に、小麦は細麦傾向もあって低収で、品種がきたほなみに変わった平成22年から大きく大きな問題になりました。

ただ、地域、ほ場やセンター間で大きな差があり、同条件で収量の多い農家が存在するのも事実です。どの作物においても期待した質量を確保するため、共通した三つの項目を提案したいと思います。



三つ目は栽培技術の高度化で、経営の大型化による労働力の不足が懸念されます。播種、移植、除草、防除、追肥、収穫など、適期作業を徹底すべきです。同じ薬剤を散布しても、ほ場によってヒエやニズアオイなどの雑草が繁茂している事例が見られました。

町村、農協などと連携を図りながら提案型の普及活動を職員一丸となって邁進する考えです。

最後に、今年の天候が温暖平穏であります。最後に、今年の天候が温暖平穏であり、皆様のご健勝とご多幸を念願しています。



## J A びばい女性部



部長

大江千嘉子

新年あけましておめでとうございます。

平成26年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

女性部の皆様、並びに各関係機関の皆様には、日頃より女性部活動に深いご理解とご協力を賜りましてありがとうございます。

昨年は、春先の低温から春作業の遅れなどで、例年の10日以上の遅れで田植えになりました。夏の猛暑、ゲリラ豪雨、収穫期を前にしての長雨などの影響で悪戦苦闘の年でしたが、それでも努力がむくわれて、稻作では平年作以上の収量でしたし、麦・大豆も平年作の収量があり、豊穣の秋を迎えることができました。しかし本年度からは、私たちの生活すべてに大きな影響を与えると思われるTPP問題・生産数量目標の廃止など、本腰を入れて農業全体の将来を考えながら取り組まなければならぬことがあります。

こんな時にこそいつの時代も、何が起ころうと柔軟に対応してきた私たち女性部の部員たちは、農業者のパートナーとして、しっかり大地に踏みとどまって支え合っていきたいものです。

さて昨年の女性部活動の中で、HBC放送の「あぐり王国」という番組で、フレッシュミズ部会の役員1回、女性部三役2回の出演依頼があり、参加させて頂きました。その中で出演した子供たちが、春作業のお手伝い・田植え・稻刈りを体験したことでの生産者の苦労がわかり、食事を残さなくなったり、野菜を好きになったり、そして美唄のことが大変好きになったことを発表して頂き、嬉しくなりました。

女性部行事でも、JA祭や収穫感謝祭などで地場産の美味しさを伝え、消費者の皆様に信頼と安心を得られるよう、女性部はもとよりシルバーパート会、フレッシュミズ部会、加工部会、園芸部会それぞれ頑張ってまいります。

最後に私たちは、不安定な国の政策や異常気象というべき天候に左右されながらも、元気に明るく農業を守っていくかなければなりません。今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げると共に、皆様と部員にとっても最良の年になります様、心よりお祈り申し上げ年頭のご挨拶とさせて頂きます。



## J A びばい青年部



部長

高橋 大輔

新年あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、青年部を代表して謹んでご挨拶を申し上げます。

日頃より、青年部活動に対しまして、JAびばい並びに各関係機関の皆様には深いご理解とご協力を戴いております事に心より感謝を申し上げます。

昨年は、24年と同様に大雪に見舞われ、融雪の遅れそして春の長雨により作業が中々進まず、気持ちだけがさせる一年のスタートとなりました。しかしながら5月の田植え時期には天候も回復した事から水稻、大豆については順調に生育し収穫時期を迎え、収量も平年並みとなりました。

昨年、青年部は“チャレンジ”を目標として、若さと行動力を活かした新しい事、我々にしか出来ない事に取り組んできました。スノーメッセージでは、今までにない形、大きさの雪像を造り、消費者交流会では初の試みとして、親子で参加できる収穫体験を行い美唄の農産物のPRを行いました。

JA祭では、新しいイベントとして「牛の丸焼き」に挑戦。全く経験がない所からの出発となり、数ヶ月にわたり会議を重ね苦惱し、あきらめない気持ちで団結。天候には恵まれませんでしたが「牛の丸焼き」を大成功で終える事が出来ました。これも盟友を始め女性部、各関係機関の皆様の協力があってのことだと深く感謝いたします。

一方、営農においては技術向上に向け、米麦課と共に平年並み以上の収量・品質を目指し、年間を通して「営農学習会」や「現地講習会」を開催し、盟友一丸となり力を入れております。

TPP交渉また農業政策の見直しと厳しい問題に直面している今こそ、我々は農業者として「日本農業」を守り続けなければなりません。我々青年部は、伝統を受け継ぎながら新しい事への「チャレンジ」心も忘れず、何事にも先頭に立ち進んでいきます。

結びになりますが、本年もJAびばい並びに各関係機関皆様に一層のご支援、ご協力を申し上げると共に、皆様方と青年部盟友のご健勝とご多幸、そして明るい希望に満ちた一年になりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせて頂きます。

射手座【11/23～12/21】

のんびりできそうですが、目的意識を持って過ごした方が手応えの大きい日々に。  
一年の計を立てるのも大吉



蠍座【10/24～11/22】

社交性が高まっている期間です。  
初対面の相手にも気さくに話し掛けてみて。  
新しい事を始めるのも正解

2014.1

JA女性部は12月10日、第17回収穫祭「おぼろづき2013」をニアビバイで開いた。部員約40名が手作りおにぎりなどを振舞つたり、抽選会を行い来場した市民とともに出来秋を祝った。

女性部の大江千嘉子部長は「美唄産は美味しい」と来場者に呼び掛けた。試食会では、美唄産「おぼろづき」のおにぎりと女性部加工部会が手作りしたみそを使った「豚汁」200人前が来場者に手渡された。また、部員自慢の「漬物」18品を揃えたコーナーでは、気に入った漬物に何度も足を運ぶ来場者も見られた。今回初めてフレッシュユニズ部会も参加。美唄産「ゆめちから」と「きたほなみ」をブレンドした小麦粉のパンを160食配った。

会場では部員手作りの手芸品などを集めた展示即売会も行った。最後のお楽しみ抽選会では、新米「おぼろづき」のすくいどりや各支部の農産物詰め合せが賞品に出され会場は大いに賑わった。

検討会でJAびばい米麦課の栗崎弘利営農技術主幹は市内で行つた直播栽培の安定多収の取組みと試験成績を発表。栗崎主幹は「側条施肥と播種後からの浅水管理が大切」と報告した。出席者は手元の資料に食い入るように目を通し、報告に耳を傾けていた。最後に鈴木孝典副会長(JAみねのぶ)の進行で総合討議を開き、会員から「生産費を下げる直播機械の開発をお願いしたい」と贊助会員の機械メーカーに向けた声も上がり、技術向上に向け会員が行つた事例なども紹介され活発な意見交換が行われた。



## 水稻直播の研鑽目指し 検討会

直播研究会が昨年を総括

J A女性部は12月10日、第17回収穫祭「おぼろづき2013」ニアビバイで開いた。部員約40名が手作りおにぎりなどを振舞つたり、抽選会を行い来場した市民とともに出来秋を祝った。

女性部の大江千嘉子部長は「美唄産は美味しい」と来場者に呼び掛けた。試食会では、美唄産「おぼろづき」のおにぎりと女性部加工部会が手作りして、安心・安全、美唄の食材をたくさん食べて下さい」と来場者に呼び掛けた。試食会では、美唄産「おぼろづき」のおにぎりと女性部加工部会が手作りしましたみそを使った「豚汁」200人前が来場者に手渡された。また、部員自慢の「漬物」18品を揃えたコーナーでは、気に入った漬物に何度も足を運ぶ来場者も見られた。今回初めてフレッシュユニズ部会も参加。美唄産「ゆめちから」と「きたほなみ」をブレンドした小麦粉のパンを160食配った。

会場では部員手作りの手芸品などを集めた展示即売会も行った。最後のお楽しみ抽選会では、新米「おぼろづき」のすくいどりや各支部の農産物詰め合せが賞品に出され会場は大いに賑わった。

J A女性部は11月26日、JAの会議室で農村女性講座を開き、食生活の再発見をテーマに「酢」の効用や酢を使ったレシピを部員57人が学んだ。

大江千嘉子部長は「明るく健康的な生活を送るため、楽しく学んで下さい」とあいさつした。

講師はエーコープの酢を製造する大興産業(株)の酢料理研究室・藤井雅水さんを迎えた。藤井講師は、酢の持つまみを引き出すレシピ3品を紹介し実演を交えて行った。実演された「しめ卵のすまし汁」の作り方では、部員が席を離れ講師の目の前で手順やポイントを確認する場面も見られた。藤井講師は「食」を支える皆さんがます健康であるため、酢料理を食卓に取り入れてください」と結んだ。

参加した部員は「酢の種類ごとの使い方もわかり試したいレシピもあり勉強になった」と話した。女性部は同講座を冬期間、部員の健康管理また知識向上を目的に開き、今年1月に2回目の開催を予定している。



[女性部]

## 美唄産たくさん食べて！

収穫祭「おぼろづき」2013



[女性部]

## お酢で毎日健康づくり

農村女性講座

2014.1

水瓶座【1/20～2/18】

頼まれごとなど、やるべき作業を早めに済ませ、その後、自分の時間を楽しんで。温泉でゆったりするのも幸運



山羊座【12/22～1/19】

新年早々勢に乗って、ガンガン行けるはず。やりたかったことを始めるなど意欲的に動いて。散歩も刺激的





# 農業は収穫時の達成感が素敵

沼の内

小野千恵美さん（32）

（2）



## プロフィール

・小野義和さん、貴美子さんの長女（5人家族）  
・平成2年4月2日生  
・趣味＝ドライブ、カラオケ  
・作付＝水稻、小麦、アスパラ

## こよみ・行事 平成26年1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1日 ○元旦

2日 ○Aコープ初売り

6日 ○仕事始め

13日 ○成人式

16日 ○第2回役員報酬

審議委員会

17日 ○企画経営検討会議

20日 ○定例理事会

24日 ○第3回役員報酬

審議委員会

27日 ○臨時理事会

31日 ○決算棚卸

Q・好きな言葉は？  
◆「一期一会」。人との接し方を教えて  
られます。

- Q・就農のきっかけは？  
●働く両親の姿を見て、いつか自分も同じ道に進みたいと思つてしましました。
- Q・就農してわかつたこと  
●収穫の達成感と喜びが素敵。それと思った以上に大変なこと。
- Q・今の農業をどう思いますか？  
●TPP問題が一番不安です。
- 覚えることが、まだたくさんあるので、少しでも早く一人前になりたいです。

- Q・お酒は？  
◆梅酒が大好きです。（ロックで）
- Q・行ってみたいところは？  
◆沖縄や海がきれいなところ。
- Q・好きな食べ物は？  
◆オムライス、肉じゃが。

- Q・就農してわかつたこと  
●収穫の達成感と喜びが素敵。それと思った以上に大変なこと。
- Q・今、ハマっているものは？  
◆愛犬3匹と遊ぶこと。1匹はラブラドールの「マック」、2匹目は雑種の「マロン」、もう1匹はペキニーズの「シバ」です。

- Q・美咲の良いところは？  
◆自然豊かで、星がきれいなところ。
- Q・今、ハマっているものは？  
◆愛犬3匹と遊ぶこと。1匹はラブラドールの「マック」、2匹目は雑種の「マロン」、もう1匹はペキニーズの「シバ」です。

### 《千恵美さんの素顔に迫る》

### 《千恵美さんの素顔に迫る》

## 共済推進課からのおしらせ

### 《共済掛金払込証明書の送付について》

平成25年度分の共済掛金払込証明書は、12月中に郵送しております。この証明書は確定申告の際に必要となりますので、大切に保管下さいますようお願い致します。

まだ、お手元に届いていない組合員の方がいらっしゃいましたら、お手数ですが共済推進課にお問い合わせ下さい。

### 《共済掛金、クミカン引き落とし日の変更について》

平成26年2月（新年度）よりクミカンからの共済契約掛金引き落としについて変更させて頂きます。

この度、共済連の事務指導（監査）により、共済契約の掛け金引き落とし決裁日が共済契約の翌月15日に引き落としになっている事から、契約月の引き落としに変更するよう指摘がありました。

組合員様にはご迷惑をおかけ致しますが平成26年2月より掛け金引き落とし日を27日に変更させて頂きますので宜しくお願い致します。

※尚、平成26年2月につきましては1月契約の掛け金と2月契約の掛け金を2月27日に引き落としさせて頂きます。

何かご不明な点などございましたら、下記にご連絡下さい。



J A びばい共済推進課 電話63-2164（直通）



# JJA青年部海外視察

## 研修レポート

アメリカ合衆国【カリフォルニア州】

10月27日～11月2日、空知管内  
JJA青年部海外視察研修でアメリカ  
合衆国カリフォルニア州へ行つて参  
りました。

最初の研修先カリフォルニア大学  
ディビス校へ行き、ウィリアム教授  
より気候や生産品目、生産物の輸出  
入状況などのカリフォルニア州の基  
礎を学びました。同州は、日本とほぼ  
同じような緯度に位置しています  
が、年間降水量が少なく、雨期と乾期  
に分かれています。平野部でも冬は雪  
が降りません。同州は、アメリカ全土  
の農業生産高が1位で、全米の約1  
割との事でした。主な生産物は牛乳  
などの乳製品。作物ではグレープ、ア  
ーモンド等豆類、野菜、米等さまざま  
な種類を作付けし生産量も年々増加  
しているとの事でした。

午後からは、サクラメントの稻作  
農家ロドニー・シュレイナー氏の農  
場で研修。経営面積が4800haで、



サクラメント／稻の刈取り作業



水稻1200ha、その他トマト、豆、  
ひまわりを生産しており、水稻の収  
穫作業を見学させて頂きました。収  
穫最盛期は、大型コンバイン6台で、  
1日60haを収穫。見学した当日は、終  
盤でコンバイン3台で作業していました。

2日目、午前の研修はサリナスの  
葉物野菜農家ディビット・バーン氏  
の農場。ここでは有機栽培でセロリ、  
かぼちゃ、いちご等を作付けしてい  
ました。経営面積は140haとアメ  
リカでは小規模ですが、小規模なら  
ではの「付加価値」を付けるため、有  
機に取り組んでいました。



サリナス／手作業でセロリを収穫

午後は、TPPに反対しているフ  
ァームユニオン系統農家のベック  
ン・コート氏の自宅で、酪農協会の  
マイケル・マーシー氏とデニス・ミ  
ゲール氏の3人と談話形式で話をさ  
せて頂きました。3人はTPPに「反  
対」と言っておりましたが、本音は  
「どちらでもいい」のかなと感じられ  
ました。もともとアメリカではカナ  
ダ、メキシコとのNAFTA（北米自  
由貿易協定）があり、TPPに日本が  
参加しても輸出が増えて、ビジネス  
チャンスが増えるなど前向きな考え  
を持つているようを感じられまし  
た。



現地の農家から直接、話しを伺いました

# Center System



カリフォルニア大学農業普及事務所にて

3日目、午前はカリフォルニア大学農業普及事務所で研修。日本の普及センター、農業試験場のような施設で、州内10カ所の1つに行きました。130ヶ所の圃場で150品目の果物、アーモンドやナツツリ類などの作物や害虫の研究、オゾンによる温暖化の研究も行っていました。研究結果は全て公表し、秘匿することは無いとのことでした。



午後はジャガイモ農家のマイク氏を訪問。ジャガイモの生産はアイダホ州の方が有名ですが、同州でも温暖な気候で2期作を行っています。800ヶ所でじゃがいもの生産、自社で選別工場を所有しており、他の4件と選別契約を結び収穫最盛期では1日で1000人を雇っていると言っていました。

最後の研修先は、ロスアンゼルス近郊の野菜農家ディアホフファームへ行き、リチャード・マルチネス氏から話を聞きました。リチャード氏はケールやレタス、生食用のトマトを有機で栽培していました。総面積

は約200ヶ所程で、ちょうどトマトの収穫を行っていました。収穫は手作業で行っており、常時150人を雇っていると言つてありました。

今回の研修へ行くまでは、アメリカ農業を【大雑把で農薬等をもつと使っている】イメージを持っていましたが、有機栽培に取り組んでいたり、収穫も手作業だったり…良い意味で裏切られました。もちろん規模の違いは想像通りで、1区画の大きさや機械の大きさ等は比べものになりません。しかし、アメリカの農業も「当たり前に肥培管理を行い、作物を生産し、消費者に食べてもいい」



通りがかったディスク プラウをつけたトラクター「大迫力！」



ジャガイモってこんなにカラフルなんです



ディアホフファームのトマト畠。収穫は手作業。

ことでした。同じ農業者として反省させられる部分が多くありました。今後は、この研修に参加させて頂いた貴重な経験を活かし、農業者としてより良い農産物を消費者に提供出来るよう、広い視野を持つて、様々な事に取り組んで行きたいと思います。

最後に研修に参加させて頂いた各関係機関に深く感謝申し上げます。

JJA青年部副部長・新関聰、同僚  
農委員・樋口健作

平成 26 年度

【企画相談課からのおしらせ】

# 営農計画書の作成・審査について

平成 26 年度の営農計画書の作成及び審査を左ページの日程にて行います。

日程をご確認の上、遅滞なくお越し頂き計画書の作成・審査を行って頂きますよう宜しくお願いします。

なお、ご都合が合わない場合には事前に企画相談課へご連絡下さいますよう重ねてお願いします。

## ●会場／本所 2 階 企画相談課（旧共済推進課）

### ●ご用意いただくもの

- ①クミカン取引専用印
- ②印紙代（クミカン取引は当座貸越契約）

200 円…クミカンを開設される方

注 1) 貯金担保にてクミカン運用をされている方は、

担保されている貯金の「お届け印」をお持ち下さい。

- ③郵送された営農計画書作成・審査に係る資料一式



### ●その他

- ・作成審査には、時間がかかる場合がございます。ご理解ご協力をお願い致します。
- ・企画相談課にてパソコン作成致します。事前入力を行う方は「記録媒体 USB」等をお持ち下さい。
- ・家計費以外の現金供給は基本的に認められません。計画書作成にあたっては、振込での対応をお願い致します。

### ⚠ 忘れずに！

平成 26 年度に農地・農機具等の購入、施設の建設などを予定されている方は、営農計画作成時に必ずご相談下さい。

急な申し入れには「資金借入」が出来ない場合もございます。早めのご相談をお願い致します。

◇お問い合わせは、企画相談課 TEL(0126) 63-2165 (直通) まで



2014  
《表紙》午年生れの職員紹介

左より

- 総務電算課 西 村 はづき
- 米 麦 課 安 藤 寛 人
- 農業資材課 田 中 亜耶子

# 平成26年度 営農計画書作成・審査日程

月 日	時 間	対象地区	月 日	時 間	対象地区
2月 3日 (月)	09:00~10:00	進徳1 A 進徳2	2月 17日 (月)	09:00~11:00	山形1
	10:00~11:00	進徳3		13:00~14:00	山形3
	13:00~14:00	進徳西 一心1西		14:00~16:00	元村美富
	14:00~16:00	一心2西 一心2東	2月 18日 (火)	09:00~11:00	山形南
				13:00~14:00	山形中央
				14:00~16:00	山形東 茶志内1中央
2月 4日 (火)	09:00~11:00	東明1 東明2 東明東7条	2月 19日 (水)	09:00~11:00	茶志内1兵村
	13:00~14:00	共練1 共練中央 共練東			茶志内2新行
	14:00~16:00	一心3			茶志内2中央
				13:00~14:00	茶志内2東
					茶志内2東1
				14:00~16:00	茶志内2東6線 茶志内2南1
2月 5日 (水)	09:00~11:00	有為 癸巳南			茶志内2南2
	13:00~15:00	癸巳北 癸巳中央	2月 20日 (木)	09:00~10:00	*茶志内協和昭和
	09:00~11:00	沼の内西 沼の内中央		10:00~11:00	*茶志内協和田中
	13:00~15:00	沼の内南1 沼の内南2 沼の内北1 沼の内北1の1		13:00~14:00	*茶志内協和昭和東 *茶志内協和豊進第1
2月 6日 (木)	09:00~11:00	沼の内北2		14:00~16:00	*茶志内協和田中東 *茶志内協和豊進
	13:00~15:00	*開発桜井 *開発親和	2月 21日 (金)	09:00~10:00	*茶志内3榎本1
	09:00~11:00	*開発北		10:00~11:00	*茶志内3榎本2
	13:00~16:00	*開発南		13:00~14:00	*茶志内3中央
2月 7日 (金)	09:00~11:00	上美唄東栄		14:00~16:00	*茶志内3南
	13:00~16:00	開発拓進 開発北辰	2月 24日 (月)	09:00~11:00	*茶志内3北
	09:00~11:00	上美唄開拓		13:00~15:00	北美唄光栄
	14:00~16:00	*上美唄2		09:00~11:00	
2月 10日 (月)	09:00~11:00	*上美唄共栄		13:00~15:00	北美唄平成
	13:00~16:00	*上美唄昭和	2月 25日 (火)	09:00~11:00	中村北
	09:00~11:00	*上美唄沼の端		13:00~14:30	中村東
	14:00~16:00			14:30~16:00	中村中央
2月 13日 (木)	09:00~11:00	*上美唄1区	2月 27日 (木)	09:00~11:00	中村南
	13:00~14:00	元村2		13:00~15:00	中村菱沼
	14:00~16:00	元村1	2月 28日 (金)	09:00~11:00	団体 9814~9851
2月 14日 (金)	09:00~11:00	*上美唄1区		13:00~15:00	団体 9862~9898
	13:00~14:00		3月 3日・4日	09:00~11:00	予備日
	14:00~16:00			13:00~15:00	

\*印は旧農事組合名



▲11/23 空知神社で新嘗祭（その年の収穫に感謝する）が行われ、海老田組合長をはじめ役員が参拝しました。



◀11/18 ホクレン岩見沢支所とJA青年部が意見交換会をJA会議室で行い、青年部役員8人が出席した。



今年もAコープ  
をヨロシクね



シルバーの  
皆さん、  
真剣ですね



▲11/23 2013年最後の朝市が旧いなほ店で行われ、大勢のお客さままで賑わいました。



▲12/5 シルバー部会はクリスマス会を行い部会員49人が参加。ゲームやbingoで楽しんだ。



▲12/7 第5回子どものいる風景フォト・エッセーコンテストの表彰式が行われ、受賞者に村上専務から雪藏工房おぼろづきとシュワットを贈りました。



▲12/4 一心地区の開基120周年記念祝賀会がJA会議室で行われた。（開会のあいさつをする水上克美連合会長）



▲12/7 茶志内ふれあい倶楽部がご愛顧感謝セールを行った。つきだてのおもちで雑煮やお汁粉が振舞われた。



▼12/9 JA女性部は「タオル一本運動」で部員が持ち寄ったタオルなど段ボール箱6個を恵風園に贈りました。



## 第10回北海道きのこ品評会 生しいたけの部で「優秀賞」

元村・笹原俊明さん

元村の笹原俊明さんは、2013年11月12日北海道きのこ生産・消費振興会が行った「第10回北海道きのこ品評会」(札幌)の生しいたけの部で優秀賞を受賞しました。笹原さんは、昨年の同品評会でも林野庁長官最優秀賞に輝いています。

受賞おめでとうございました。

◀自慢の生しいたけを手にする孫の美砂ちゃん（右）と受賞を喜ぶ笹原さん



今年もJA銀行をよろしくお願ひいたします。

# 新年1月6日(月)より営業を始めます。



J A銀行を  
よろしくお願ひします。

▶融資課・安村貴紀



J A銀行から  
お年玉

- 其の一 / 貯金されたお客さま全員に「福袋」を差し上げます。※なお数に限りがございますので、  
お早目にお越し下さい。
- 其の二 / 20万円以上の新規の定期貯金をされたお客さまに、「福袋」を先着30名様に進呈致します。

## JAびばい 貯金課・融資課

●営業時間 午前9:00~午後4:00  
☎(0126) 63-2162, 63-2163

### 先進技術の導入で作業の効率省力化を図りましょう。

近年、GPS(全地球測位システム)を活用し、農業機械による作業の省力化・効率化を図るガイダンスシステムの普及が進んでいます。この最先端技術について情報を共有化し、今後の農作業における省力化及び効率化を推し進めるべく研究会を立ち上げることにいたしました。

つきましては、この研究会の発足式を下記の日程で開催いたしますので、興味のある方はご連絡とご出席をお願いいたします。

美唄先進農機研究会(仮称) 発起委員会代表 黒田信也

■とき / 平成26年2月4日(火)・午後1時30分

■ばしょ / JAびばい 3階大会議室

連絡先：農業振興部企画相談課 高橋まで ☎(63) -2165

## 年末年始の事故受付について

共済業務の年末年始の休業日につきまして、12月31日(火)から翌年1月5日(日)までとなっております。休業期間中に交通事故が発生した場合は、必ず最寄りの警察に連絡をお願いします。

その後JA共済事故受付センターフリーダイヤルに連絡をお願い致します。事故処理業務は1月6日(月)より処理を開始致します。

### J A 共済 フリー ダイヤル 安心 サービス のご案内



ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは

▶フリーダイヤル安心サービス(24時間365日対応)

▶JA共済事故受付センター



0120-  
258-931  
ジコハクミアイ



▶JA共済サポートセンター  
0120-  
063-931  
レッカーロードサービスはクミアイ

※フリーダイヤル…携帯電話・PHSからもつながります。

電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

安心の  
5つの  
サービス

- レッカーサービス
- ロードサービス
- 夜間休日現場急行サービス
- 夜間休日初期対応サービス
- 休日契約者面談サービス

なにより  
119番

まずは、被害者の保護を!

かならず  
110番

警察に必ず事故通報を!

忘れず  
JAへ

事故通知をJAへ!

応急手当、救急車の手配を行ってください。軽いケガや自覚症状のない場合でも、医師に診断をしてもらうようにしましょう。事故車をそのままにしておくと、交通渋滞や後続事故の原因となります。すぐに安全な場所へ避難しましょう。

安全を確保したら、警察への届出と相手方の確認を行いましょう。共済金の請求をするときには、交通事故証明書や医師の診断書などが必要です。そのためにもすみやかな届出が大切です。

■警察には次の事項を連絡します。

- ①事故発生の日時と場所。
- ②負傷者の人数とその程度。

警察への連絡後、JAへ詳しい通知、および相談をします。できるだけ現場での状況が的確にわかるよう相手方、目撃者からの確認とメモを忘れずに。

■JAへも次の要点をご連絡ください。

- ①事故状況・日時・場所。
- ②相手方の住所・氏名・連絡先・  
傷害の程度・病院名・車両番号。

JA共済

[13010564056]

### J A の 概 况

#### <平成25年11月末>

- 皆さんの貯金 25,113,348千円
- 皆さんへの貸出金 5,694,719千円
- 皆さんの出資金 718,050千円
- 組合員数 (正) 822人  
(准) 4,101人  
(計) 4,923人

▼ 楠 茶志内 協和	スエさん (九十七歳) 死去	▼ 古野 道さん (九十一歳) 死去	■ お悔やみ申し上げます
平成二十五年十二月五日	平成二十五年十二月一日	平成二十五年十二月一日	

新年あけましておめでとうございます



美唄市農業協同組合





# 新春初売り10倍

新年  
1月  
2日、3日限り

2日初売りは  
ご注意下さい

本店は あさ 9時30分開店  
※閉店時間は、午後5時

コア店は あさ 8時30分開店  
※閉店時間は、午後5時

※3日は、本店／午前9時30分開店、コア店／午前10時開店になります。詳しくはチラシ等をご覧下さい。

あけましておめでとうございます。



今年も皆さまのご来店を従業員一同、心よりお待ちしております。

【Aコープ本店からのおしらせ】

Aコープ本店は、1月6日(月)より通常の営業時間が替わります。何かとご不便をおかけしますがよろしくお願ひいたします。コア店については、営業時間の変更はございません。

## Aコープ本店営業時間

午前9時～午後6時



電話 (0126) 63-0528  
FAX (0126) 62-2014



電話 (0126) 66-1161  
FAX (0126) 66-1162

新年明けましておめでとうございます。

J.A広報誌「Catch Ball」（キャッチボール）の発行またJAホームページブログの掲載、日本農業新聞への投稿にあたり、皆さまのご理解とご協力をいただき心より厚くお礼申し上げます。  
平成25年は年間通してフルカラーでお届けしましたが、いかがでしたか？組合員の皆さまの生き生きとした表情が読者の皆さんに伝わったなら、とても嬉しく思います。  
昨年に引き続き、「組合員とJ.Aを繋ぐ広報誌」「読んでいただける紙面作り」を心がけ、広報誌制作に一層努力して参りますので、本年も皆さまの変わらぬご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



編  
集  
後  
記